

一般社団法人サードパス

2016年度事業報告書

(2016年10月1日～2017年9月30日)

1. 勉強会事業

i. 月1回、医療従事者を対象とした対話のためのワークショップ「irori (いろり)」を開催した。

●第22回 2016/10/05 (水)

「地域包括ケアとケアサイクル論」

一般社団法人 未来医療研究機構 代表理事 長谷川 敏彦 さん

●第23回 2016/11/13 (日)

「認知症の人と家族の支援におけるナラティブ・アプローチ」

～ “<支援>しない支援 “という、新しい考え方～

駒澤大学文学部社会学科社会福祉学専攻 教授 荒井 浩道 さん

●第24回 2016/12/08 (木)

「ナースの力を、もっと地域に！」

～地域包括ケアにおける訪問看護ステーションの重要性と、これからの課題とは？～

全国訪問ボランティアナースの会 キャンナス代表 菅原 由美 さん

●第25回 2017/01/26 (木)

「地域包括ケアの中で薬剤師にできること・求められること」

～COMPASS 介入試験から見えた、薬剤師のチカラ～

京都医療センター臨床研究センター予防医学研究室 研究員 岡田 浩 さん

●第26回 2017/02/04 (土)

「本当に聴くということ」～人はどんな時に死にたくなるのか～

NPO 法人ビフレンダーズあいち自殺防止センター理事・電話相談員

／ホスピーグループ腎透析事業部 統括看護部長 岡山 ミサ子 さん

●第27回 2017/03/10 (金)

「製薬会社は地域包括ケアにどう関われるのか？」

～地域医療の現場が、企業に求めることとは～

有限会社オフィス・ミヤジン 専務取締役／柴垣医院 自由が丘 院長

／一般社団法人サードパス アドバイザー 宮本 研 さん

●第28回 2017/04/20 (木)

「メディアは医療・健康情報をどう伝えているのか？」

～医療サイト問題から考える、情報発信のあり方とヘルスリテラシー～

フリージャーナリスト 村上 和巳 さん

●第29回 2017/05/11 (木)

「まちの“元気”で人々を健康に！」

～全国各地で生まれた「健康まちづくり」のあの手・この手～

NPO 法人 市民科学研究室 代表理事 上田 昌文 さん

●第30回 2017/06/01 (木)

「患者学で見つけた医療の新しい姿」

～真の患者中心の医療を実現するために、いま必要なこととは～

慶應義塾大学 看護医療学部 教授 加藤 眞三 さん

●第31回 2017/07/24 (月)

「おふろと健康」

～日本のお風呂・温泉文化で、人類の寿命を延ばしたい！～

日本健康開発財団温泉医科学研究所主席研究員／フロ（風呂）フェッサー 後藤 康彰 さん

●第32回 2017/08/29 (火)

「医療と介護をつなぐ『医介塾』とは」

～全国各地に広がる、1,000人の多職種交流の輪～

株式会社 DHM 代表取締役／医介塾 代表 猪飼 大 さん

●第33回 2017/09/19 (火)

「医療の壁、社会の壁を越えるには？」～サードパス活動報告会&参加者交流会～



【写真】 irori ワークショップの様子

ii. 地域内で出張 irori ワークショップを開催した。

<リエゾンファーマシーセミナー>

さいたま市にある複数の調剤薬局薬剤師が毎回 10 名程度参加して行われた。

また、この活動が今年度の杉浦地域医療振興助成に採択された。

- 運営会議：2016/12/14（水）@アイン薬局浦和店待合室
助成金応募、組織化について検討
- 第 4 回：2017/02/16（木）@アイン薬局浦和店待合室
テーマ「薬剤師が行うコンコーダンススキルの実践」
ミニレクチャー 望星薬局システム開発課 野田政充さん
- 世話人会：2017/06/16（金）@アイン薬局浦和店待合室
助成金受領の報告、今後の方向性について検討
- 連携ミーティング：2017/09/21（木）@アイン薬局浦和店待合室
助成金受領の報告、今後の方向性について検討
- 第 5 回：2017/09/29（金）@さいたま市立病院仮設棟会議室



【写真】（左）リエゾンファーマシーセミナーの様子 （右）杉浦記念財団助成授与式の様子

iii. NPO 法人 患者中心の医療を共に考え共に実践する協議会（JPPaC）や患者会との共催により、クリスマスコンサートと学ぶ会「患者にはチカラがある」を開催した。

- 2017/12/09（金） コンサート「Gioia di vivere ～生きる喜び」牛込笹筥区民ホールにて



【写真】クリスマスコンサートの様子

- iv. NPO 法人オレンジアクトの事務局運営を受託し、協働で活動を行った。
 - ・ 2017/04/14 オレンジアクト運営メンバーによるビジョンワークショップ実施
 - ・ 大阪コミュニティ財団、オラクル有志の会、勇美記念財団からの助成金を受領
 - ・ 東京ホームタウンプロジェクトに採択され、プロボノチームと協働で調査を実施

2. 助成金を活用した事業

- i. 医療関係者の多職種・地域連携を促進するワークショップ「irori (いろり)」の運営と記録紙の発行 (大阪コミュニティ財団 山口淑子友愛基金 (社会福祉の増進) : 2016/4~2017/3)
 - ・ 実施したワークショップの内容を音声と写真で記録。
 - ・ 過去4回分の irori 開催記録を記録紙としてまとめ、発行した。



【写真】記録紙「irori 通信」 vol.1 の様子

以上

一般社団法人サードパス
貸借対照表
(2017年9月30日現在)

(単位:円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産		流動負債	
現金預金	1,462,162	長期借入金	1,750,000
未収入金	648,000	預り金	368,748
商品券	20,000	流動負債合計	2,118,748
流動資産合計	2,130,162	負債の部合計	2,118,748
固定資産		純資産の部	
工具器具備品	44,543	元入金	0
固定資産合計	44,543	控除前所得計	55,957
		純資産合計	55,957
		純資産の部合計	55,957
資産合計	2,174,705	負債・純資産合計	2,174,705

一般社団法人サードパス

損益計算書

(2016年10月1日～2017年9月30日)

(単位:円)

科目	金額	
I 経常収益		
1. 事業収益		
ワークショップ収益	352,500	
書籍販売益	33,700	
オレンジアクト業務委託	1,296,000	
2. 受取寄付金	7,420	
3. 受取助成金	0	
4. その他収益		
受取利息	7	
経常収益計		1,689,627
II 経常費用		
1. 事業費		
事業所賃貸料	189,165	
荷造運賃	5,556	
広告宣伝費	1,579	
会議費	47,441	
通信費	2,765	
支払手数料	2,268	
貸借料	18,560	
支払報酬料	247,055	
事業費計	514,389	
2. 管理費		
事業所賃貸料	189,165	
消耗品費	3,937	
減価償却費	29,694	
管理費計	222,796	
経常費用計		737,185
税引前当期純利益		952,442
法人税、住民税及び事業税		70,000
当期純利益		882,442